

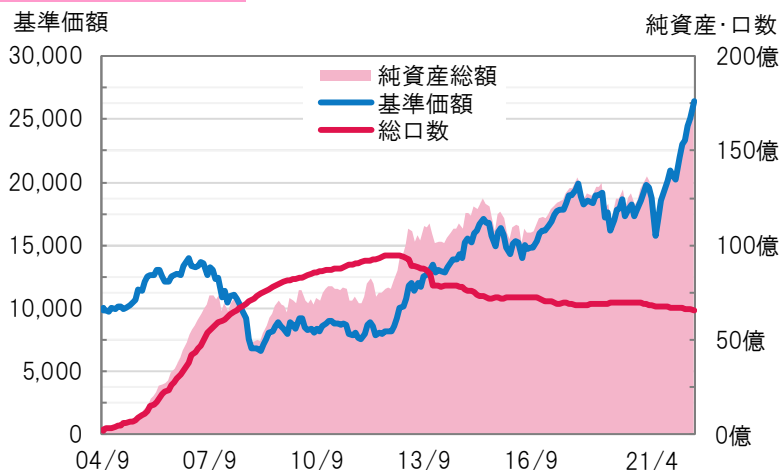
2021
5月

ありがとうファンド 月次運用レポート

第201号②【基準日 2021年4月30日】



◆基準価額の推移



◆ファンドの情報

基準価額	26,422円
純資産総額	173億03百万円
口座数	4,864
積立割合	50.7%

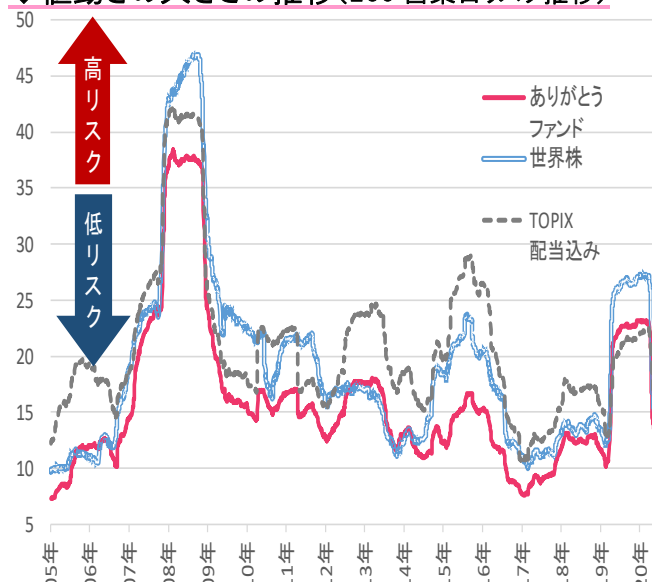


◆ファンドの騰落率

ファンド/参考指数	1ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	10年	年率複利	標準偏差	設定来
ありがとうファンド	+5.2%	+31.0%	+54.6%	+42.5%	+72.3%	+201.3%	11.56%	15.3	+164.2%
世界株 (配当込み、円)	+2.8%	+32.8%	+49.8%	+39.3%	+86.4%	+201.8%	11.58%	17.9	+328.2%
TOPIX配当込み	▲2.8%	+21.5%	+32.3%	+14.6%	+58.5%	+177.0%	10.63%	16.8	+131.7%

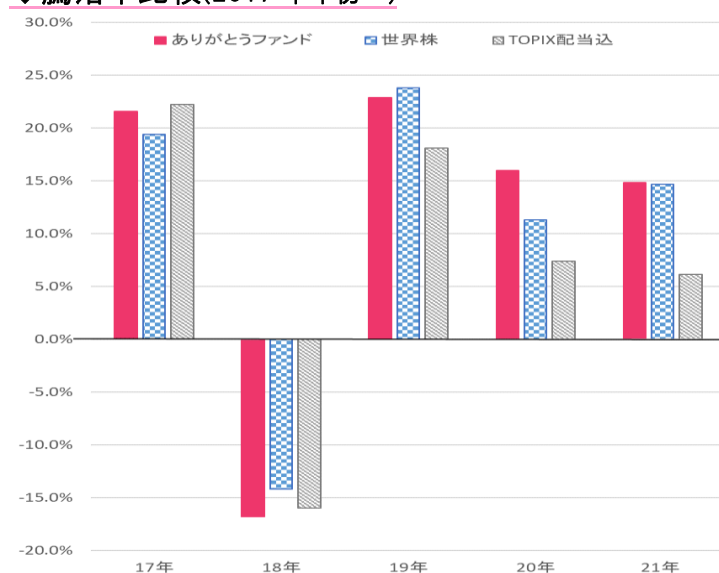
※「年率複利」は、過去の実績値であって将来の成績を保証するものではなく、またお客様ごとの購入時期によって運用結果は異なります。「年率複利」と「標準偏差」については、過去10年間の月末時点基準価額データを基に弊社にて計算しております。設定来騰落率については、ありがとうファンド設定日の2004年9月1日からの騰落率になります。参考指数(円ベース)の騰落率についてはファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。(レポート最終ページに注記があります。)

◆値動きの大きさの推移(250営業日リスク推移)



※値動きの大きさの推移について: 設定来の日次リターンを基に過去250営業日のリスク(日次リターンの標準偏差の年率換算値)の推移を表したものです。簡単に説明すると、数値が高いほど日々の値動きの幅が大きいことを表し、逆に数値が低いほど日々の値動きの幅が小さいことを表します。ありがとうファンドは値動きの幅を低位に抑える運用を心掛けています。

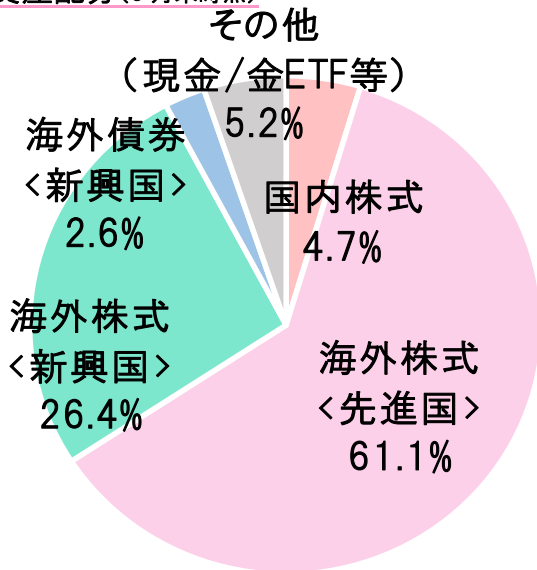
◆騰落率比較(2017年年初～)



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

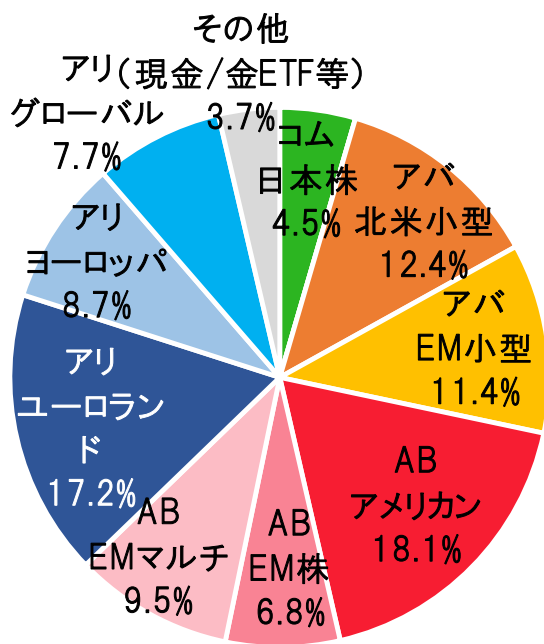
◆資産配分(3月末時点)



地域・資産	組入比率	基準値	基準比
国内株式	4.7%	6%	-1.3%
海外株式<先進国>	61.1%	60%	+1.1%
海外株式等<新興国>	29.0%	28%	+1.0%
その他(現金/金ETF等)	5.2%	6%	-0.8%



◆ポートフォリオ(4月末時点)



◆アクティブシェア(3月末時点、原則四半期末開示)

ファンド名(略称)	アクティブシェア※	参考指数
コムジェスト日本株式	81%	TOPIX
アバディーン北米小型	94%	ラッセル2000
アバディーンEM小型	96%	MSCI EM スモールキャップ
ABアメリカン・グロース	61%	ラッセル1000グロース
ABエマージング・ロウボラ	68%	MSCIエマージングマーケット
アリアンツ・ユーロランド	62%	S&Pユーロゾーン・ラージミッドキャップ・グロース
アリアンツ・ユーロパセレクト	70%	S&Pユーロパ・ラージキャップ・グロース
アリアンツ・グローバル	85%	MSCI オール・カントリー・ワールド

※アクティブシェアとは、各ファンドのベンチマークもしくは参考指数に対して異なる割合を表しています。上記のアクティブシェアは各ファンドの運用会社の開示を基に掲載しています。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

◆直近のマーケット動向について

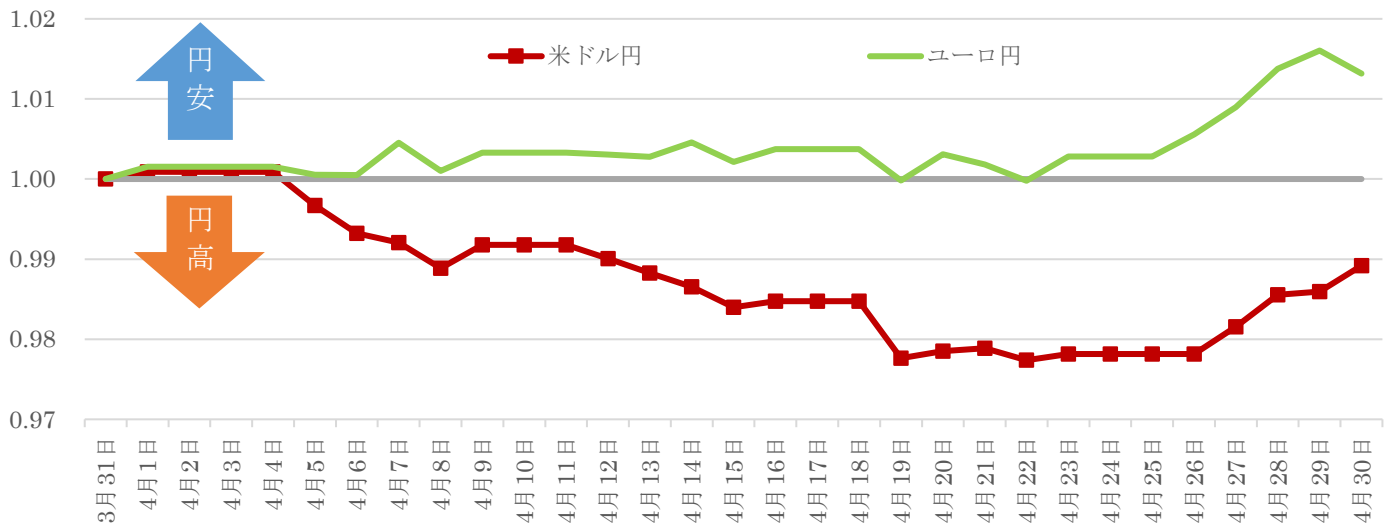


4月のマーケットはどうだったの？東京などの大都市ではまた緊急事態宣言出ちゃったじゃないの。オリンピック開催どころじゃないわよね。もういい加減にしてほしいわよね～～～

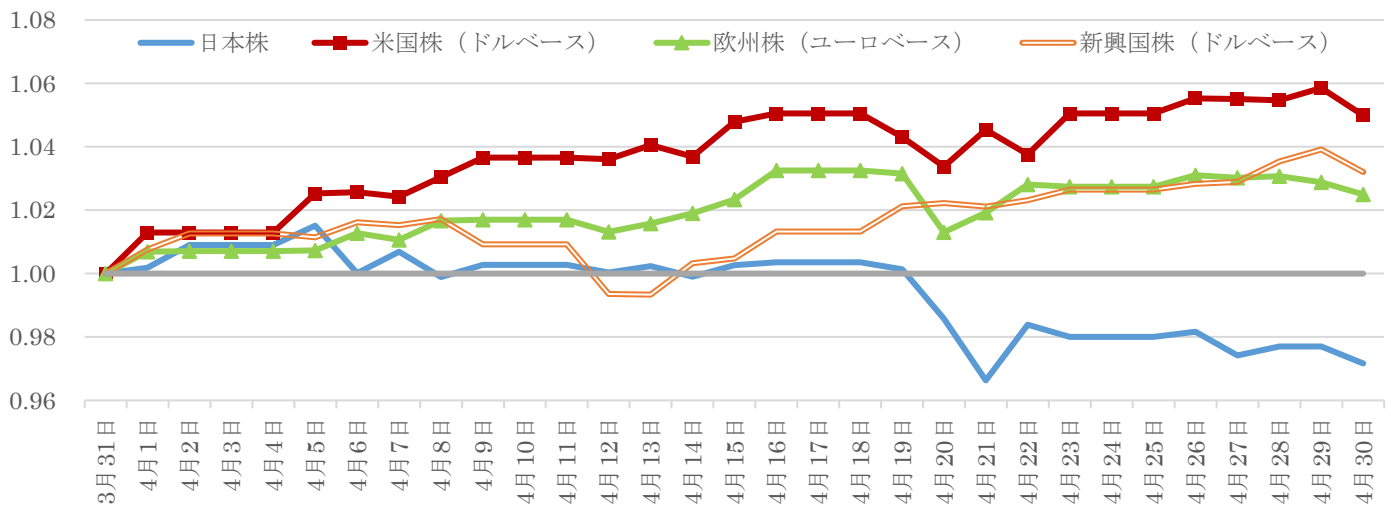


4月のマーケットの動きですが、米国の金利上昇も一服感が出てきたことから、足元やや出遅れていた米国の大型ハイテク銘柄などが買われ、世界株式市場は概ね上昇基調が続きました。一方日本株式市場は、新型コロナウイルス感染者増加から再び緊急事態宣言が発令され景気を下押しするとの懸念から、世界株式市場と比べて大きく引き離される形で月末を迎えました。緊急事態宣言とオリンピックについては、困ったものですね。私の教えている大学の授業も、約1年ぶりに対面授業で始まったのですが、緊急事態宣言のせいでオンライン授業に逆戻りになりました。これがオリンピック開催の為だったなら、生徒に説明できませんよね。

【米ドル円、ユーロ円推移】2021年3月31日を1として指数化



【主要株式指数推移(配当込、現地通貨ベース)】2021年3月31日を1として指数化



※ ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて指数化しております。(使用している指数についてはレポート最終ページの注記を確認ください。)

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

上記の主要株式指数推移を参照していただくとお分かりいただけますように、今月は日本株式市場が一人負けする形になりました。前月まではバリュー株相場で瞬間風速的に上昇した日本株式市場ですが、短期的にはコロナ対応で右往左往しており、加えて**長期的な経済環境も人口動態**などを鑑みるに長期投資の対象としては相対的に見劣りする市場だと考えております。当ファンドでは引き続き国際分散投資で持続的な長期投資を実現していきます。



ありがとうファンドの運用はどうでしたか？

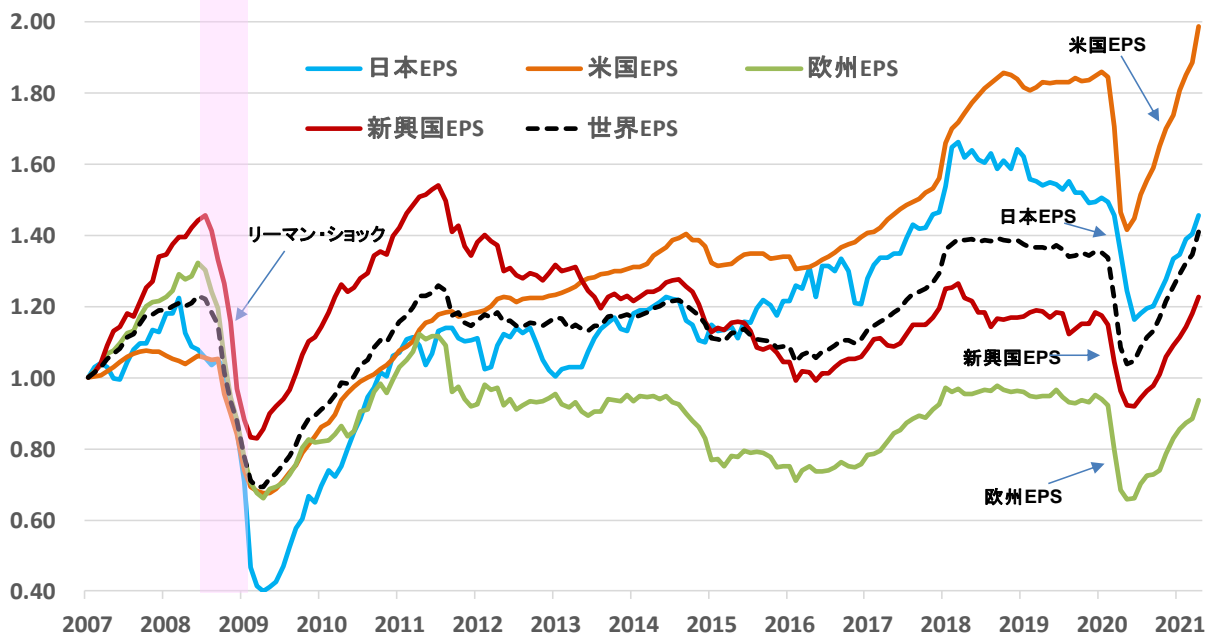
ありがとうファンドの月間騰落率は5.2%の上昇となりました。世界株は2.8%の上昇でしたので、相対的に見ても大きく上昇した1ヶ月になりました。参考までに日本株は2.8%の下落となりました。月中の売買状況については、AB エマージング・ロウボラとAB エマージング・マルチファンドを一部売却しました。



今後の見通しについてはどうなっているのかね？教えてもらえないだろうか。

今後の見通しについては、各種地政学リスク・**新型コロナウイルス**など一過性のイベントなどで、短期的には景況感が下振れることがあっても、長期的にはファンダメンタルズの改善に基づいた企業利益の回復・成長のトレンドには変わりはないと考えております。

下図ではリーマン・ショック前からの4国・地域のEPS(1株当たり利益)の水準をまとめました。足元では、すべての国・地域で企業利益の成長が鈍化しているように見受けられます。いずれの国・地域においても固有のリスクはありますが、これから**中長期の人口動態**や、GDP 成長率を見る限り**エマージング株式市場**が最も投資妙味のある地域と考えております。



出所：ファクトセットより、ありがとう投信計算、EPSは2007年1月末を1として指数化し2021年4月末までの推移

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

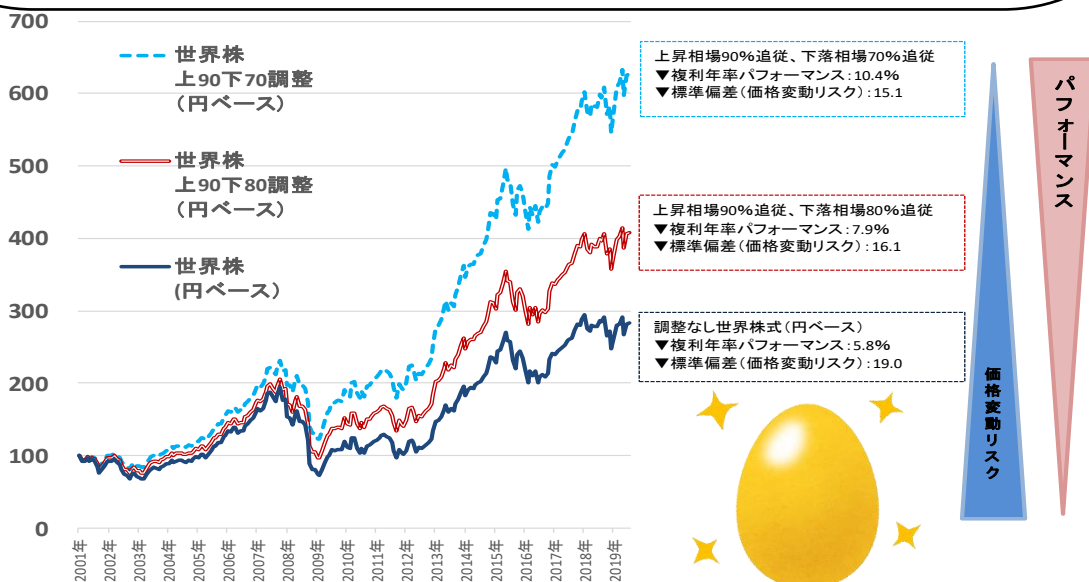
このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。



今後の運用方針についてはどうなっているのかしら。教えてちょうだい。

株式市場という観点から足元の状況を考えると、リーマン・ショック後各国・地域は**量的緩和などの金融緩和**で各々の経済・市場を支え世界的に**カネ余りの状況**が続いております。さらにその度合いは**直近のコロナショック**による**財政出動も併せて政策総動員**でさらに強まっています。新型コロナウイルス感染拡大による世界経済への影響は引き続き深刻な状況ですが、株価はこういった政策総動員の支えもあり、景気の最悪期の向こうを織り込み回復を続けています。今後株価が短期的にどう動くかは誰にもわかりませんが、ありがとうファンドは、高値で売って、底値で買うといったタイミングを見て売買を繰り返すファンドではありません。あくまでも**長期的な人口動態の変化**に対応できる企業や、**革新的な商品・サービスを提供できる企業**など、今後の世界経済をリードしうるビジネスモデルを有した国内外の企業に厳選投資することにより、長期的な世界経済の成長を基準価額の上昇という形で享受することを目標としております。

アクティブファンドという上昇局面で大きく稼ぐといった様な派手なイメージが強いと思いますが、ありがとうファンドでは上昇局面で無理に上値を狙うといった運用よりは市場全体が下落する局面にて市場相対で下げ幅を抑制することにより結果的に長期で安定したパフォーマンスを提供できると考えております。その源泉としては、①実績のある投資先ファンドによる成長企業の厳選、②国・地域別資産配分の見直し・調整、③**金ETF**など株式市場と相関が低い資産を組み入れることによる**資産分散**を主に考えております。下図はあくまでも参考までですが、上昇局面では90%ほど市場に追従し、下落局面では下落幅を抑制した場合のバックテスト例になります。ダウンサイドリスクを抑制することにより、長期で価格変動リスクを抑えながら運用パフォーマンスを向上できたことが確認いただけると思います。



出所：ファクトセットよりありがとう投信計算、株価は2001年1月末を100として指数化し2019年7月末までの推移

注：上昇・下落局面は月次騰落率ベースで判断。平均年率パフォーマンスと標準偏差についても月次ベースのデータから計算

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

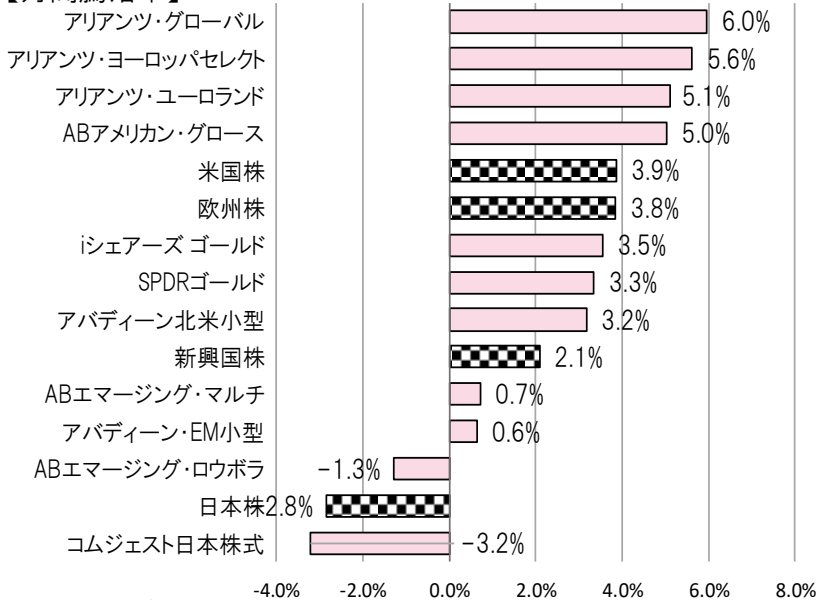


投資先ファンドの状況についても気になる！教えて！教えて！

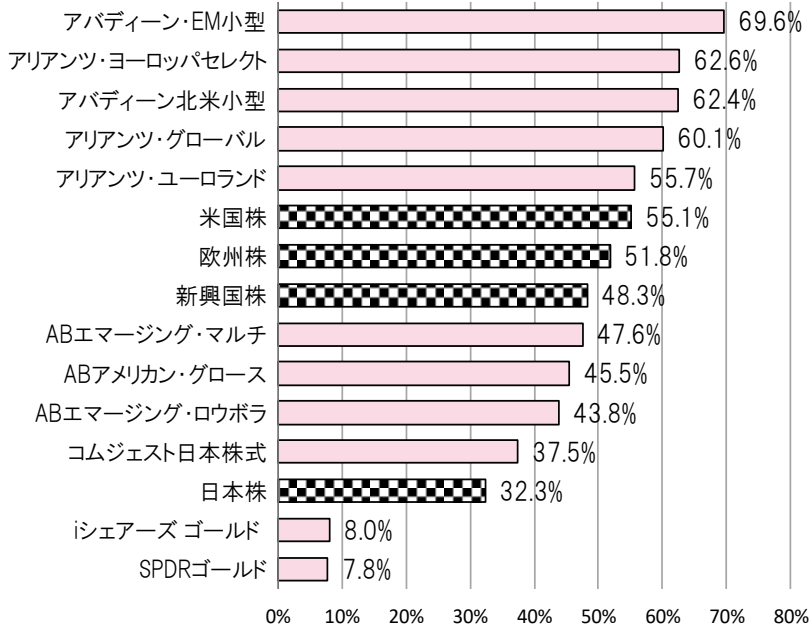


まずは、投資先ファンドの月間と年間の騰落率(円ベース比較)をご覧ください(2021年4月末時点)

【月間騰落率】



【年間騰落率】



※ 上記参考指数(円ベース)の騰落率についてはファクトセットよりデータを参照し、

弊社にて計算しております。(レポート最終ページに注記があります。)

月間騰落率については、欧州銘柄を多く保有しているアリアンツの3ファンドとABアメリカングロースファンドが圧倒的な高パフォーマンスを実現してくれました。欧米では新型コロナウイルスのワクチン接種が日本国内と比べて桁違いの速度で普及しており、製造業を中心とした経済再開だけではなく、サービス業の再開も意識されて来ています。一方、先月までファンドへプラスに寄与していたアバディーンの2ファンドについては、年初から海外の小型株式市場が強かったこともあり、ひと休みの1か月になりました。

●投資先ファンドの詳細は下記の『[ありがとうブログ](#)』をご参照ください→

[【米国株ファンド】](#)

[【欧州株ファンド】](#)

[【新興国株ファンド】](#)

[【米国小型株ファンド】](#)

[【新興国小型株ファンド】](#)

[【世界株式ファンド】](#)

●今月の厳選銘柄例: 米国企業

[Align Technology](#)

マーケットが楽観的な時も悲観的な時も、長期投資はじっくりコツコツ続けていくことが大切です！時間を味方につけて、一緒に国際分散投資で資産運用していきましょう！何かご不明な点がございましたら、お気軽に弊社までお問合せください。(ありがとうファンド運用担当者)



◆投資先ファンドの運用パフォーマンス

#	投資先ファンド	主要投資地域	組入比率	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	年率複利(5年)
1	アリアンツ・グローバル グロース	世界	7.7%	+6.0%	+13.1%	+30.2%	+60.1%	+81.1%		
	世界株 (配当込み、円)			+2.8%	+12.7%	+32.8%	+49.8%	+39.3%	+86.4%	+13.3%
2	コムジェスト日本株式	日本	4.5%	▲3.2%	▲3.3%	+9.9%	+37.5%	+41.4%	+106.2%	+15.6%
	TOPIX 配当込み			▲2.8%	+5.9%	+21.5%	+32.3%	+14.6%	+58.5%	+9.6%
3	ABアメリカン・グロース	米国	18.1%	+5.0%	+14.8%	+27.1%	+45.5%	+89.6%	+174.1%	+22.3%
4	アパディーン北米小型	米国	12.4%	+3.2%	+15.2%	+42.9%	+62.4%	+61.7%	+104.7%	+15.4%
	米国株 (配当込み、円)			+3.9%	+16.1%	+36.9%	+55.1%	+68.7%	+131.8%	+18.3%
5	アリアンツ・ユーロランド グロース	欧州	17.2%	+5.1%	+11.8%	+35.5%	+55.7%	+38.0%	+85.9%	+13.2%
6	アリアンツ・ヨーロッパ セレクト	欧州	8.7%	+5.6%	+16.4%	+40.3%	+62.6%	+54.1%	+93.1%	+14.1%
	欧州株 (配当込み、円)			+3.8%	+15.6%	+41.6%	+51.8%	+25.9%	+68.9%	+11.0%
7	ABエマージング ロウボラ・エクイティ	新興国	6.8%	▲1.3%	+3.3%	+20.1%	+43.8%	+15.9%	+58.5%	+9.7%
8	ABエマージング マルチ	新興国	9.5%	+0.7%	+7.4%	+24.8%	+47.6%	+22.6%	+57.4%	+9.5%
9	アパディーンエマージ ング小型	新興国	11.4%	+0.6%	+17.9%	+45.7%	+69.6%	+31.7%	+58.7%	+9.7%
	新興国株 (配当込み、円)			+2.1%	+7.6%	+25.4%	+48.3%	+22.0%	+47.1%	+8.0%
10	iシェアーズ ゴールド・ トラスト	金ETF	2.2%	+3.5%	+1.3%	▲0.5%	+8.0%	+34.7%	+42.2%	+7.3%
11	SPDRゴールド・ミニシ ェアーズ・トラスト	金ETF	0.7%	+3.3%	+1.1%	▲0.8%	+7.8%			

注：参考指数(円ベース)の騰落率についてはファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。(レポート最終ページに注記があります。)

【39紹介プログラムもあるよ♪】

(詳しくは『ありがとう投信ホームページ』>『39 紹介プログラム』をご覧ください。)

ご家族・ご友人

39 紹介プログラム

紹介を受けた方がありがとう投信の
新規口座開設+定期積立1万円以上を
6ヶ月継続していただくことで
紹介したお客さまと紹介を受けた方に感謝の気持ちとしてプレゼント贈呈！

3/9
START!

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

◆各投資先ファンドの組入銘柄 TOP5

◎アライアンス・バースタイン-アメリカン・グロース

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 MICROSOFT CORP.	アメリカ	情報技術	Windowsに代表される基本ソフト(OS)を開発し、各種デバイス(PCやタブレット他)、サーバ、携帯電話、インテリジェントデバイス向けに提供。また、パソコン、タブレット、携帯電話、ゲーム機などの製品も開発、販売している。	8.0%
2 ALPHABET, INC. Class C	アメリカ	コミュニケーションサービス	グーグルの新たな特許会社として、2015年10月2日に設立された。新運営体制におけるグーグルのメイン事業(グーグル事業)には、検索、広告、地図、アプリ、YouTube、Android(アンドロイド)および関連技術インフラが含まれる。	7.9%
3 AMAZON.COM, Inc.	アメリカ	一般消費財	オンラインの小売事業者。オンライン広告や提携クレジットカード契約など、他のマーケティングや販売促進サービスも提供する。	5.9%
4 FACEBOOK, INC. Class A	アメリカ	コミュニケーションサービス	SNS(ソーシャル・ネットワーキングサービス=交流サイト)の「フェイスブック」を運営。利用者は、「フェイスブック」を利用することで、家族や友人と情報を共有したり、コミュニケーションをとることができる。	5.5%
5 UNITEDHEALTH GROUP, Inc.	アメリカ	ヘルスケア	医療保険、ソフトウェア、データコンサルティングサービスを提供する。	5.1%

◎アライアンス・バースタイン-エマージング・マーケット・ロウ・ボラティリティ・エクイティ

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 TSMC	台湾	情報技術	世界最大の半導体専業ICファブリーメーカー	10.3%
2 TENCENT HOLDINGS LTD.	中国	コミュニケーションサービス	中国のインターネットサービス会社の大手。ソーシャルプラットフォームを運営するほか、デジタルコンテンツサービスを提供する。VAS(付加価値サービス)、インターネット広告、その他の3セグメントで事業を展開。	9.5%
3 ALIBABA GROUP HOLDING LTD.	中国	一般消費財	インターネット・インフラ、eコマース、オンライン金融、インターネット・コンテンツなどのサービスを提供する。世界各国で製品およびサービスを提供。	7.6%
4 SAMSUNG ELECTRONICS CO., LTD.	韓国	情報技術	電子機器やコンピュータ関連製品の製造・販売を手掛ける。事業部門は、民生エレクトロニクス、IT(情報技術)・移動体通信、デバイス・ソリューションの3つ。	6.4%
5 INFOSYS LTD-SP ADR	インド	情報技術	グローバル企業を対象に、コンサルティング、テクノロジー、アウトソーシングなどを通じて、顧客のビジネスパフォーマンスを高めるためのソリューションを提供している。	3.7%

◎アライアンス・バースタイン-エマージング・マーケット・マルチアセット

銘柄	国	業種・種類	債券格付け、事業内容など	組入比率
1 SAMSUNG ELECTRONICS CO., LTD.	韓国	情報技術	電子機器やコンピュータ関連製品の製造・販売を手掛ける。事業部門は、民生エレクトロニクス、IT(情報技術)・移動体通信、デバイス・ソリューションの3つ。	3.8%
2 TENCENT HOLDINGS LTD.	中国	コミュニケーションサービス	中国のインターネットサービス会社の大手。ソーシャルプラットフォームを運営するほか、デジタルコンテンツサービスを提供する。VAS(付加価値サービス)、インターネット広告、その他の3セグメントで事業を展開。	2.9%
3 TSMC	台湾	情報技術	世界最大の半導体専業ICファブリーメーカー	2.8%
4 ALIBABA GROUP HOLDING LTD.	中国	一般消費財	インターネット・インフラ、eコマース、オンライン金融、インターネット・コンテンツなどのサービスを提供する。世界各国で製品およびサービスを提供。	1.9%
5 UNITED MICROELECTRONICS CORP.	台湾	情報技術	IC(集積回路)および関連電子製品の受託製造会社。製品は、コンピューター、データ通信、電気通信、一般電子機器、自動車、航空電子工学の分野で使用される。	1.9%

◎アリアンツ・ユーロラウンド・エクイティ・グロース

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	半導体業界向けのリソグラフィシステムの製造、取引を手がけるほか、集積回路やチップの製造に使用される装置を開発する。	9.7%
2 LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	フランス	一般消費財	LVMHモエ ヘネシー・ヴイトン(LVMH Moët Hennessy Louis Vuitton SE)は、多角化した高級品のグループ。ワインやコニャックなどの酒類をはじめ、香水、化粧品、旅行かばん、時計・宝石類の製造・販売を手掛ける。	6.5%
3 WORLDLINE SA	フランス	情報技術	デジタル決済処理プラットフォームの開発・運営会社。マERCHANTサービスおよび端末、モビリティおよび取引サービス、会計処理、ソフトウェアライセンスを提供する。世界各地で事業を展開。	3.8%
4 KINGSPAN GROUP PLC	アイルランド	素材	建築資材メーカー。高品質の断熱材と建物外面システムを世界各国で販売する。	3.7%
5 INFINEON TECHNOLOGIES AG	ドイツ	情報技術	自動車や産業用電力、チップカード、セキュリティ向けの半導体やシステムソリューションの製造を手掛ける。自動車、産業用電力制御、マルチマーケット電力管理、チップカード・セキュリティ、その他の各部門を通じ事業を展開。	3.6%

◎アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	半導体業界向けのリソグラフィシステムの製造、取引を手がけるほか、集積回路やチップの製造に使用される装置を開発する。	8.6%
2 INFINEON TECHNOLOGIES AG	ドイツ	情報技術	自動車や産業用電力、チップカード、セキュリティ向けの半導体やシステムソリューションの製造を手掛ける。自動車、産業用電力制御、マルチマーケット電力管理、チップカード・セキュリティ、その他の各部門を通じ事業を展開。	6.7%
3 DSV PANALPINA A/S	デンマーク	資本財	運輸グループ持株会社。トラック、船舶、航空輸送サービスや倉庫・ロジスティクスなどのサービスを手掛ける。欧州、北米、極東地域で事業を展開する。	6.4%
4 SIKA AG-REG	スイス	素材	建材メーカー。コンクリート混和剤、モルタル、シーリング剤、接着剤、加工用樹脂、静電気防止床材、自動車用音響材、塗膜防水材を製造するほか、請負サービスも提供する。	5.0%
5 NOVO NORDISK A/S-B	デンマーク	ヘルスケア	90年以上にわたり糖尿病ケアの革新をリードしてきた製薬会社。インスリンのマーケットシェアは5割前後に達する。	4.2%

◎アパディーン・スタンダード-ノースアメリカン・スモラーカンパニーズ・ファンド

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 ATKORE INC	アメリカ	資本財	電子部品メーカー。金属製品および電気配線管ソリューションの製造、販売に従事する。主な製品は、銅管、電線用銅管、外装線・ケーブル、ケーブルトレイ、金属組立システム、建材など。世界各地で事業を展開。	2.8%
2 HUB GROUP INC	アメリカ	資本財	輸送会社。協同一貫輸送、トラックの荷役・旋回、ロジスティクスなどフルサービスの輸送業を展開。コンテナやトレーラーの長距離運送便などの管理業務も請け負う。船舶と鉄道の集積地を中心に、国内でハブのネットワークを運営。	2.8%
3 HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE INFRASTRUCTURE	アメリカ	不動産	特殊金融会社。エネルギー効率や再生可能エネルギー市場に特化したファイナンスおよびエクイティファイナンスを提供する。	2.7%
4 MEDPACE HOLDINGS INC	アメリカ	ヘルスケア	心臓血管、血液、腫瘍、神経科、小児科、腎臓病、および診断のサービスを提供する。世界で事業を展開。	2.6%
5 INTEGER HOLDINGS	アメリカ	ヘルスケア	医療機器メーカー。医療機器のほか、医療およびその他のセクター向けの電力ソリューションを設計・開発する。世界で事業を展開。	2.5%

◎アパディーン・スタンダード-エマージング・マーケット・スモラーカンパニーズ・ファンド

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 BELUGA GROUP PJSC	ロシア	生活必需品	アルコール会社。ウォッカ、ウイスキー、ジン、コニャック、ブランデー、ラム酒、テキーラ、ワイン、蒸留酒を製造・販売する。世界各地で事業を展開。	7.9%
2 ASM INTERNATIONAL NV	オランダ	情報技術	半導体製造機器メーカー。子会社を通じて、半導体機器製造用の部品・器具を設計、製造、販売、サポートする。ウエハー処理、組み立て、梱包の製品ソリューションを提供する製品を、米国、欧州、日本、東南アジアで販売する。	3.9%
3 PACIFIC BASIN SHIPPING LTD	香港	資本財	海運会社。子会社を通じ、大型かつ近代的なハンディサイズ・バルクキャリア(バラ積み船)の船団を使用して、海上輸送サービスならびにロジスティクス・サポートを提供。	3.3%
4 FPT CORP	ベトナム	情報技術	ベトナムを代表するIT通信グループ。主力事業は①テクノロジー部門:ソフト開発受託、システム構築、ITサービス、②通信部門:インターネット回線、TV放送、コンテンツ提供の2本社。	3.2%
5 MPHASIS LTD	インド	情報技術	IT、BPO(ビジネスプロセス・アウトソーシング) サービスを提供する。技術、業務委託のカスタム・ソリューションを世界中で提供し、ビジネスプロセスの効率化のサポートを行う。	2.9%

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

◎コムジェスト日本株式ファンド
マザーファンド株式組入上位5銘柄

銘柄	国	業種	事業内容	4月30日時点 組入比率
1 コーセー	日本	生活必需品	化粧品メーカー大手。「雪肌精」、「コスメデコルテ」、「アルビオン」など、多数のブランドを持つ。	4.2%
2 ファーストリテイリング	日本	一般消費財・サービス	カジュアル衣料専門店「ユニクロ」をグローバルに展開する。近年はアジアなど海外での店舗数拡大を加速	4.1%
3 日本電産	日本	資本財・サービス	世界有数の小型精密モーターメーカー。同社の製品は、主にハードディスクや光ディスクドライブに使用される。主力市場を家電および自動車の分野へ拡大。	4.0%
4 リクルートホールディングス	日本	資本財・サービス	人材技術、マーケティングメディア、人材派遣サービスを提供する。求人検索エンジン「Indeed」、およびオンライン求人・企業情報サイト「Glassdoor」を運営。	3.9%
5 FOOD & LIFE COMPANIES	日本	一般消費財・サービス	寿司レストランチェーン運営会社。回転寿司の店舗・レストラン、寿司の持ち帰り、軽食を提供する寿司バーなどを運営する。世界各地で事業を展開。	3.7%

◎アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロース
マザーファンド株式組入上位5銘柄

銘柄	国	業種	事業内容	3月31日時点 組入比率
1 ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	半導体業界向けのリソグラフィシステムの製造、取引を手がけるほか、集積回路やチップの製造に使用される装置を開発する。	5.0%
2 MICROSOFT CORP.	アメリカ	情報技術	Windowsに代表される基本ソフト(OS)を開発し、各種デバイス(PCやタブレット他)、サーバ、携帯電話、インテリジェントデバイス向けに提供。また、パソコン、タブレット、携帯電話、ゲーム機などの製品も開発、販売している。	4.4%
3 AMAZON.COM, Inc.	アメリカ	一般消費財	オンラインの小売事業者。オンライン広告や提携クレジットカード契約など、他のマーケティングや販売促進サービスも提供する。	4.0%
4 VISA, INC. Class A	アメリカ	情報技術	グローバルなペイメント(決済)テクノロジー会社。高速かつ安全、信頼性の高い電子決済で消費者、企業、銀行、政府、地域を結び役割を果たす。	3.9%
5 S&P GLOBAL INC	アメリカ	情報技術	金融情報サービス会社。世界の資本やコモディティ市場を対象に格付けやベンチマーク、分析に関する情報を顧客に提供する。世界各地で事業を展開。	3.6%

【ありがとうブログも見てね♪】

(詳しくは『ありがとう投信ホームページ』>『ありがとうブログ』をご覧ください。)

【ありがとう39ブログ・シリーズ♪】

【厳選銘柄紹介】



2021年04月28日 (水)

スマイルは0円じゃない! : Align Technology (米国)

トレンド 投資先パートナー

投資先ファンド・銘柄

運用トピックス

運用者メッセージ



【ありがとうトピックス】



2021年05月06日 (木)

カネ持ちがどんどんカネ持ちになる世界

運用トピックス

運用者メッセージ

【39クッキング】



2021年04月23日 (金)

39クッキング【旬のタケノコ TAKE outはじめました♪】

ライフ

【39 ツアー:おわら風の盆】



2020年08月31日 (月)

39ツアー【富山:おわら風の盆】

ライフ

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

◆ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信(株)カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】騰落率は、ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。

※資料に記載されている各国・地域市場の指数は他に断りの無い限り以下の指数を使用しています。

【日本株】→ TOPIX 配当込み(税引き前配当再投資)

【世界株】→ FactSet Market Indices World 配当込み(税引き前配当再投資)

【米国株】→ FactSet Market Indices United States 配当込み(税引き前配当再投資)

【欧州株】→ FactSet Market Indices Europe 配当込み(税引き前配当再投資)

【新興国株】→ FactSet Market Indices Emerging 配当込み(税引き前配当再投資)



■R&I ファンド大賞について

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。